

問1 バイオエタノールは、燃焼時に二酸化炭素を排出するにもかかわらず、地球温暖化の抑制に役立つと考えられています。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

1. 空気中の二酸化炭素と化学反応を起こして酸素を生成する性質があるため
2. 原料となる植物が成長過程で光合成によって二酸化炭素を吸収しているため
3. 燃焼時にオゾン層を破壊する物質を全く排出しない性質があるため
4. 燃焼後の排気ガスが酸性雨の原因となる物質を分解する効果を持つため

問2 自然堤防のように、低湿地の中で周囲よりわずかに標高が高い場所に集落が立地する現象について、その特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)

1. 周囲よりわずかに高いため、敵の襲来をいち早く察知できる軍事的な利点で選ばれている。
2. 微高地は傾斜があるため、水田稲作に必要な大量の水を管理しやすく農作業に適している。
3. 標高が高い場所は風通しが良いため、夏の酷暑を避ける目的で選ばれている。
4. 河川の氾濫による水害を避けるために、安全な微高地が選ばれている。

問3 江戸時代後半の浮世絵には、伊勢参り（伊勢神宮への参拝）に向かう大勢の群衆や、沿道の茶屋で活気ある様子を見せる旅人たちが描かれた風景画が多く見られます。このような庶民の旅行が盛んになった背景や状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)

1. 五街道や宿場などの交通網が整備され、信仰を名目とした庶民の旅が社会的に認められるようになった。
2. 海外との貿易が自由化され、外国製の衣服を身にまとして地方を視察することが庶民の義務となった。
3. 幕府がキリスト教を保護し、全国各地の教会へ参拝するための移動手段を町人に提供した。
4. 身分制度が撤廃されたことにより、農民が耕作を放棄して自由に観光旅行を行える特権を得た。

問4 人権に関する具体的な事例として、「自宅の南側に高層マンションが建設されたことで、太陽の光がさえずられて洗濯物が乾かなくなった状況」と、「ドローンを使用して自宅の庭での様子を無断で撮影され、その画像がインターネット上に公開された状況」を想定します。これらの事例で侵害されていると考えられる人権の組み合わせとして、適切なものを選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)

1. 環境権と参政権
2. 日照権とプライバシーの権利
3. 知る権利と自己決定権
4. 日照権と社会権

問5 生産者から卸売業者を経て小売業者に届くという従来の流通経路を簡略化し、小売業者が生産者から直接商品を仕入れる「流通の合理化」が進んでいます。このような取り組みが行われる最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

1. 卸売業者が商品を管理する時間を増やすことで、商品の安全性をより高めてから販売するため。
2. 生産者が自由に販売価格を決定できる仕組みを作り、小売業者の利益を最大化させるため。
3. 流通経路を長くすることで多くの企業を関わらせ、社会全体の雇用を拡大させるため。
4. 卸売業者に支払う中間マージンなどの費用を抑えることで、より安い価格で消費者に販売するため。

問6 ブラジルなどの農業地域では、サトウキビが砂糖の原料としてだけでなく、環境に配慮したエネルギー源としても活用されています。このようにサトウキビを燃料として利用することが、地球温暖化対策に繋がると考えられている理由として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)

1. 地下資源を掘り起こす必要がないため、採掘の際に行われる森林破壊や地盤沈下を防ぐことができるから。
2. サトウキビから燃料を抽出する際に、温室効果ガスを吸収する特殊な副産物が生成される仕組みがあるから。
3. 石油や天然ガスなどの化石燃料と比較して、燃焼時に二酸化炭素を一切排出しないという性質を持っているから。
4. 原料となる植物が成長する過程で二酸化炭素を吸収するため、燃焼しても大気中の二酸化炭素を実質的に増やさないとされるから。

問7 第二次世界大戦後の日本と沖縄の歩みについて、歴史的な背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 1945年の終戦と同時に、沖縄はサンフランシスコ平和条約に基づき、北方領土とともに日本へ返還された。
2. サンフランシスコ平和条約によって日本が主権を回復した後も、沖縄はアメリカの統治下に残り、1972年に佐藤栄作内閣のもとで返還された。
3. ポツダム宣言の受諾により、沖縄は直ちに国際連合の委任統治領となり、1972年に日本への編入が認められた。
4. 1968年に小笠原諸島が返還されたことを受けて、翌年の1969年に沖縄の全権がアメリカから日本へ譲渡された。

問8 アフリカの国々では、ボツワナのダイヤモンドが輸出額の約88%を占めたり、エチオピアのコーヒー豆が約41%を占めたりするように、少数の特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存している状況が見られます。このような経済構造を何と呼びますか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)

1. モノカルチャー経済
2. 知識集約型産業
3. 自由貿易
4. 加工貿易

問9 労働基準法における「男女同一賃金の原則」について、この法律で禁止されている差別的取扱いの根拠として正しいものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

1. 担当する業務の責任の重さや難易度を理由に、手当に差をつけること
2. 労働者が女性であることを理由に、賃金額に差をつけること
3. 時間外労働（残業）の時間の長短を理由に、支払額に差をつけること
4. 学歴や過去の職歴の違いを理由に、基本給に差をつけること

問10 大都市の消費地に近い場所で行われる農業が、宮崎平野や高知平野で行われている「促成栽培」と比較した際に、経営上の大きな利点となっている要素として最も適切なものはどれか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 標高の高い地形を利用することで、夏でも涼しい気候を活かして野菜を作れる点
2. 市場までの輸送距離が短いため、輸送コストを低く抑えられ、鮮度を保てる点
3. 広い平地を確保しやすいため、大型機械を導入して生産コストを大幅に下げられる点
4. 温暖な気候を利用することで、他の地域よりも出荷時期を早めて高値で販売できる点

問11 自由権に関する学習メモにおいて、「自分の考えを表現できること（精神の自由）」や「法的な手続きなしに逮捕されないこと（身体の自由）」と並んで、「自分の就きたい仕事を選ぶことができる」という権利が挙げられています。この権利の内容として正しいものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 適正手続きの保障と呼ばれ、身体の自由の一つに含まれる
2. 勤労の権利と呼ばれ、社会権の一つに含まれる
3. 職業選択の自由と呼ばれ、経済活動の自由の一つに含まれる
4. 思想の自由と呼ばれ、精神の自由の一つに含まれる

問12 1985年に制定された、「法の下での平等」を保障する日本国憲法の理念に基づき、職場における採用・昇進・教育訓練などのあらゆる面で男女の差別を禁止し、雇用の均等を確保することを目的とした法律は何か。 (2019年 群馬県公立入試 類似)

1. 育児・介護休業法
2. 労働基準法
3. 男女雇用機会均等法
4. 男女共同参画社会基本法

答え合わせ・解説

問1	答え 2 原料となる植物が成長過程で光合成によって二酸化炭素を吸収しているため	植物は成長する際に、光合成によって大気中の二酸化炭素を吸収します。そのため、その植物を原料とする燃料を燃やして二酸化炭素が発生しても、それはもともと大気中にあったものが戻っただけであり、大気全体で見れば二酸化炭素の量は増えないという「カーボンニュートラル」の考え方が背景にあります。これにより、化石燃料の消費を抑え、地球温暖化を抑制する効果が期待されています。
問2	答え 4 河川の氾濫による水害を避けるために、安全な微高地が選ばれている。	日本の平野部にある集落の多くは、地形のわずかな高低差を利用して立地しています。断面図などで確認すると、周囲が1m程度の低地であっても、集落がある場所だけは2mを超えるようなわずかな高まりになっていることが多く、これは河川の氾濫から生活を守るための知恵です。このような地形的制約と防災上の観点から集落が形成されるのは、日本の伝統的な土地利用の大きな特徴です。
問3	答え 1 五街道や宿場などの交通網が整備され、信仰を名目とした庶民の旅が社会的に認められるようになった。	江戸時代、幕府は防衛上の理由から庶民の移動を厳しく制限していましたが、「伊勢参り」などの社寺参詣については例外的に認められていました。街道や宿場が整備されたことで安全な旅が可能になり、十返舎一九の『東海道中膝栗毛』のような旅行記や、歌川広重の風景画が人気を博したことも、庶民の旅への関心を一層高めました。キリスト教は厳禁されており、鎖国政策によって海外貿易も制限されていたため、他の選択肢は誤りです。
問4	答え 2 日照権とプライバシーの権利	太陽の光を享受する環境を保護する権利は日照権と呼ばれ、建物の高層化に伴い都市部で重要な課題となりました。また、自分の私生活に関する情報をみだりに公開されない権利はプライバシーの権利と呼ばれ、情報技術やドローンの普及によってその保護がより強く求められるようになっています。
問5	答え 4 卸売業者に支払う中間マージンなどの費用を抑えることで、より安い価格で消費者に販売するため。	生産者と小売業者の間に立つ卸売業者を省略することで、そこにかかっていた中間マージン（仲介手数料）などのコストを削ることができます。これにより、小売業者は仕入れにかかる費用を抑えることが可能になり、結果として消費者に商品を安く提供できるようになります。近年の大規模小売店やネットショッピングの普及背景にある重要な仕組みです。
問6	答え 4 原料となる植物が成長する過程で二酸化炭素を吸収するため、燃焼しても大気中の二酸化炭素を実質的に増やさないとされるから。	バイオエタノールなどのバイオ燃料は、燃焼時に二酸化炭素を排出しますが、その二酸化炭素は原料となる植物が成長過程で光合成によって吸収したものです。このため、大気中の二酸化炭素の総量に影響を与えないという「カーボンニュートラル」の考え方にに基づき、地球温暖化の抑制に寄与するエネルギーとして注目されています。化石燃料は地中に固定されていた炭素を排出するため、この点が大きな違いとなります。
問7	答え 2 サンフランシスコ平和条約によって日本が主権を回復した後も、沖縄はアメリカの統治下に残り、1972年に佐藤栄作内閣のもとで返還された。	1951年に締結されたサンフランシスコ平和条約により、日本は独立を維持しましたが、沖縄（南西諸島）や小笠原諸島などは引き続きアメリカの施政権下に置かれました。その後、沖縄県民による祖国復帰運動の高まりや、当時の佐藤栄作首相とアメリカ大統領との交渉を経て、1972年に日本への返還が実現しました。小笠原諸島の返還は1968年であり、沖縄とは時期が異なります。
問8	答え 1 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源（一次産品）の輸出に依存した経済構造を指します。アフリカの多くの国々では、植民地時代に特定の作物の栽培や資源の採掘が強制された歴史的背景もあり、現在もこの構造が残っている地域が多くあります。
問9	答え 2 労働者が女性であることを理由に、賃金額に差をつけること	労働基準法が禁じているのは、あくまで「女性であること」を理由とした賃金の差別です。職務の内容、責任の重さ、労働時間、あるいは学歴や能力といった合理的な理由に基づいて賃金に格差が生じることは、この原則には抵触しません。性別という属性のみで労働者を判断し、不当な格差を生じさせないことがこの制度の目的です。
問10	答え 2 市場までの輸送距離が短いため、輸送コストを低く抑えられ、鮮度を保てる点	近郊農業は、消費地である大都市のすぐ近くで生産を行うため、遠隔地からの出荷に比べてトラックなどの輸送にかかる費用が安く済みます。また、収穫から店頭に並ぶまでの時間が短いため、ほうれん草や小松菜といった傷みやすく鮮度が重視される葉物野菜の栽培において、特に強い競争力を持っています。
問11	答え 3 職業選択の自由と呼ばれ、経済活動の自由の一つに含まれる	自分の就きたい職業を自分で決めることができる権利は「職業選択の自由」です。これは、住居や移転の自由などとともに、個人の経済的な活動を保障する「経済活動の自由」の一環として日本国憲法第22条などで認められています。「勤労の権利」は働く機会を求める社会権的な側面が強いため、自由権としての「職業選択の自由」とは区別する必要があります。
問12	答え 3 男女雇用機会均等法	この法律は1985年に制定されました。それまでの職場では、性別によって募集や採用、昇進の機会に差があることが一般的でしたが、この法律によって雇用における男女の平等を推進する法的枠組みが作られました。1999年に制定された「男女共同参画社会基本法」は、職場だけでなく政治や家庭など社会全体での平等を支援する法律であり、区別が必要です。